

# 3がっひかりごう

令和8年3月1日 輝保育園

少しずつ日が長くなり、暖かい春の日差しを感じるが多くなってきました。外で遊べる機会が増え、「お外、行く？」と、どのクラスからも楽しみにする声がきこえてきます。お散歩に出かけるクラスも多くなり、春を感じながら楽しく過ごしています。今年度も残すところ1ヵ月です。日々の生活や行事を通して、色々なことを感じ、考え、行動してきた子どもたち。進級、卒園へ向け、更に成長できるよう残りの日々を過ごしていきます。

## ☆春分の日☆

春分の日、昼と夜の長さがほぼ同じになる日として知られています。この日を境に、少しずつ昼の時間が長くなり、本格的な春へと向かっていきます。季節の移り変わりを実感しやすい日であり、昔から自然の節目として大切にされてきました。今年、3月20日が春分の日です。



## 《感謝》

保護者の皆様に見守られ、子ども達はのびのびと園生活を送り、成長することができました。様々な事へのご理解ご協力を頂き感謝いたします。これからも、保護者の方々に安心していただける保育を行います。1年間、ありがとうございました。

## 【3月の行事予定】

- 7日(土) 新年度説明会 (新入園児と新3才児)
- 10日(火) 避難訓練
- 12日(木) お別れ会 (3,4,5才児) おかず入りのお弁当
- 18日(水) 誕生会
- 22日(日) 卒園式
- 26日(木) 避難訓練 (通報訓練)
- 31日(火) 修了式

## === ナース・レポート ===

### 【インフルエンザ再流行！

「B型」への警戒を！】

厚生労働省の最新発表(2月16日)によると、全国のインフルエンザ感染者数は2週連続で「警報レベル」を超え、前の週の約1.4倍と急増しています。特に現在は、昨年流行したA型に代わり「B型の感染者」が目立つのが特徴です。B型は一度A型にかかった人でも再感染する恐れがあり、腹痛などの消化器症状を伴うことも多いため、引き続き高い警戒が必要です。

また、園内でもここ数日でインフルエンザの感染報告が急速に増えており、複数クラスで欠席が目立つ状況となっています。ご家庭でも、改めて基本的な感染対策の徹底をお願いいたします。

冬の乾燥した空気は喉の粘膜を弱めるため、室内では加湿器などを活用し「湿度50～60%」を保つのが理想的です。こまめな水分補給で喉を潤すことも有効です。さらに、ウイルスを外へ出すために、短時間でも定期的な「換気」を行い、空気の入替えを意識しましょう。

お子様の体調に少しでも違和感がある場合は、無理をさせず、早めの受診と休養を心がけてください。



## 《《《 《 お願い 》》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起きをし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆ 入学前に身に付けて

おきたいこと ☆

思いやり、友達との関係など子どもが自ら進んで挨拶ができるように意識付けをしていきましょう。

そのために、挨拶を交わす機会を増やしたり、挨拶を自らできたらほめたりしましょう。また、親が気持ちの良いあいさつの手本を示すことも必要です。

挨拶をきっかけとして人とかかわる経験を積むことで、相手を思いやる気持ちをくぐり、友達との望ましい人間関係づくりをはぐくんだりすることができます。

◆最後に、親が身に付けておきたい子どもへのかかわり方のポイントをいくつか示しておきます。  
- 手伝いのやり方などは手本を見せて、実際にさせてみましょう。

- 子どもができないことも叱らずに励まし、まずは最後までやらせてみて、少しずつステップアップしながら根気強く時間をかけてさせましょう。

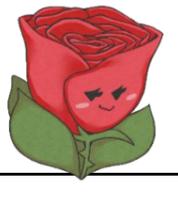
- 子どもが自分でできるようになったら言葉や表情・態度で大いにほめましょう。

- 子どもは成功や失敗を経験して「生きる力」を身に付けていきます。友達のかかわりや様々な体験に対して、親自身の言動が、子どもに失敗させないための「転ばぬ先の杖」とならないよう留意し、見守っていきましょう。



「教育力向上  
福岡県民運動  
ホームページ」  
より抜粋

# こ ど も の よ う す

たんぼぐみ 0才児 	おしゃべりも弾み、元気いっぱい0才児クラス。3月になりました。それぞれ、入園した頃は不安な表情と涙でいっぱいでした。今ではすっかり園での生活に慣れ笑顔で過ごし、発達に合わせた成長で活発な姿もたくさん見られるようになりました。悲しいことや不安に感じることもあると両手を広げ抱っこを求める姿に愛着関係を築けたことが窺えました。今では伝えたいことがあると「せんせい」と呼んでくれたり、トントンと肩を叩いて知らせてくれます。楽しいこと、嬉しいことをたくさん一緒に感じました。そして、お友だちとの関わりも楽しいと感じるようになり、同じ遊びを共有し笑い合っています。悲しくて泣いているお友だちがいると「ヨシヨシ」と頭を撫で励ましに行く姿もみられるようになりました。色々な経験を通して、体も心も随分と大きくなった事を実感します。これからも健やかに成長されることを願っています。たくさんのご理解とご協力ありがとうございました。
たんぼぐみ 1才児 	4月に進級、入園した頃は、まだ歩けない子もいましたが、今では、たんぼぼ園庭を元気に走り回って遊んでいます。この1年間でしっかり自己主張をするようになってたり、自分で出来ることをやってみようとしてたりと成長が大きく見られます。身の回りのことを自分でしようとする意欲が見られたら、そっとそばで見守り、出来ない所と一緒にしたり、さりげなく手伝ったりしながら、少しずつできることが増えています。それぞれやってみようという思いの強さの違いはありますが、確実に自分でやってみようという気持ちが育っています。たんぼぼ組での生活も残り1ヵ月となりました。子どもたち同士のかかわりを見守ったり、子どもたちの遊びに保育者も参加し、一緒に遊ぶことの楽しさをたくさん経験していきます。1年間、たくさんのご理解とご協力ありがとうございました。
すみれぐみ 2才児 	発表会では温かい拍手をありがとうございました。緊張した姿もありましたが、見てもらうことに喜びを感じ、笑顔溢れる発表会でした。子どもたちにとっても楽しい思い出となったようで、「先生、今日発表会？」と口にはしています。すみれ組の生活も残り一ヶ月となりました。日々の生活のなかで、自分達で出来ることが増え、たくさんの喜びを共有することで、自信となり「自分で！」もう一回やってみよう！と意欲的に取り組む姿が見られ、出来たときの表情はキラキラと輝いています。また、遊びの形も一人遊びから友だちと関わり遊ぶ姿に変わり、その中で楽しいことばかりではなく、我慢することや悔しいことなどを経験しました。その経験を通し、社会性を学び成長した一年となりました。一年間ご協力ありがとうございました。
ちゅうりっぷぐみ 3才児 	お家の人が見に来てくれる事を楽しみにしていた発表会、多くの温かい拍手をありがとうございました。発表会後は「ちょっと緊張した」との声もありましたが、「楽しかった」と言う子どもも多く、友だちと一緒に取り組む楽しさや充実感を感じることができたようです。今年度もあと1ヵ月となりました。この1年間、幼児クラスでの生活の仕方を覚え、身の回りのことも自分ですることが増え、いろいろな活動を経験して成長した子ども達。新しい事も多い中で、戸惑ったり楽しんだりしながら経験を自信につなげて意欲的になってきました。初めての事には慎重な姿もありますが、好奇心旺盛で元気いっぱいです。体を動かして遊ぶことが大好きで、かけっこや鬼ごっこもいつの間にか大勢でして仲良しです。ちゅうりっぷ組での残りの日々も楽しく元気に過ごしていきます。1年間ご家庭のご協力ありがとうございました。
ばらぐみ 4才児 	2年間担任をさせていただき楽しく賑やかな思い出がいっぱいです。年少児クラスでは「みんなと活動する楽しさ」を、年中児クラスでは「力を合わせる楽しさ」を指標にクラス運営を行ってきました。年中児に進級し、運動会、発表会と大きな行事を乗り越えていく度に精神的に頼もしくなっていき、まさに年中児期の発達である「心の成長」をたどっていく過程がとても印象的でした。友達関係においてはケンカもしますが、自分達の言葉で解決しようとする姿に成長を感じます。好奇心旺盛で何でも「やってみよう！」とチャレンジし吸収していく力はクラスの強みです。残り1ヵ月を楽しく過ごせるよう大切にしていきたいです。2年間たくさんのご理解とご協力をいただきありがとうございました。
ひまわりぐみ 5才児 	卒園式に向けて準備をしています。5歳児での一年間を振り返り、お別れの言葉を考えました。5歳児になって「塗り絵が難しくなった」「雲梯の横を持っていけるようになった」など保育士が思っている以上に覚えていたり感じたりしていました。毎日カレンダーを見ながら卒園式までのカウントダウンをし、どんどん卒園式が迫ってくることを実感しています。ランドセルの話をして一年生になったら楽しみなことを話したり就学への期待もありますが、もう保育園で遊べなくなる、先生たちと離れ離れになると寂しさや不安を感じている様子も見られます。一年前、進級した頃はあまり自信がない姿が見られ心配でしたが、今は笑顔が増え、ご家族の温かい見守りの中、色々な出来事を経て心の成長を感じます。何かと至らないことばかりの一年間でしたが、色々ご協力ありがとうございました。

